



民主党



今こそ躍進、新しい

日本。

中川正春 どんな人

- Q. なぜ政治家になったのですか？
A. 突き詰めると政治が好きだからだと思います。
- Q. 政治家の仕事でいちばんきついことは何ですか？
A. 政治活動資金を集めること。
- Q. これからの政治家にいちばん必要なことは何ですか？
A. 自律の心と戦略的世界観。
- Q. いまの日本には何が一番必要ですか？
A. たくましさと優しさ。
- Q. 政治家としての信念を聞かせてください。
A. 人の話に耳を傾ける。現場を見る。
- Q. 座右の銘は？
A. 和して同ぜず。
- Q. 政治家以外で興味のある職業は？
A. 学者。
- Q. 三重県のいちばん誇れるものは何ですか？
A. 豊かな自然、美味しい食べ物、やさしい心。
- Q. 次の内閣 財務大臣としての抱負は
A. 無駄遣いを一掃して税が本当に生きる予算の実現。財政再建へのシナリオに国民負担増が余儀なくされることから、国民の理解を得るために、まず政治への信頼を築くこと。
- Q. 自宅にいるときはどんな過ごし方をしていますか？
A. 読書、テレビ、散歩 時々料理。ケーナ演奏(アンデス地方の笛)を聴く。



- Q. 最近見た映画、テレビ、本などでおもしろかったものは？
A. シッコ、ちりとてちん、佐伯泰英シリーズ。
巨大投資銀行(黒木 亮)
- Q. 健康管理で気を付けていることは？
A. 毎晩、最後の会場から宿舎まで歩いて帰る。
- Q. 好きな食べ物は？
A. スイカ、トマト、とうもろこし、果物なんでも、秋刀魚の丸干し、コーラ。
- Q. 好きな作家、映画監督、芸術家、ミュージシャン、俳優・女優それぞれおこたえください。
A. 池波正太郎、黒澤明、東山魁夷、カーペンターズ、ブルース・ウィルス、宮本信子(マルサの女)。
- Q. 学生時代の心に残る思い出は？
A. ジョージタウンの屋根裏部屋で、ベトナムからの留学生と過ごした下宿生活。彼は、戦争の最中にある故郷に帰るべきか迷い続けていた。
- Q. 奥さんとの出会い話を聞かせてください
A. 高校2年の同級生でひとめぼれ。
- Q. 奥さんから中川氏の第一印象は？
A. さわやかで、目に輝きのある人。
- Q. もし長期で自由な時間があれば何がしてみたいですか？
A. あてどない旅。



民主党

原点、再起動

中川正春



Profile 昭和25年6月10日 三重県に生まれる
 昭和44年3月 三重県立 津高校 卒業
 昭和48年6月 米国ジョージタウン大学国際関係学科 卒業
 昭和58年4月 三重県議会議員 初当選 以降3期トップ当選
 平成8年10月 第41回衆議院選挙 初当選 以降4期連続当選

【現在の主な役職】
 衆議院 / 財務金融委員会筆頭理事、予算委員会委員 等
 民主党 / 次の内閣財務大臣、北朝鮮難民と人道問題に関する民主党議員連盟会長、外国人労働者問題調査会座長、税制調査会顧問 等

【今までの主な役職】
 衆議院 / 議院運営委員会・テロ対策特別委員会・外務委員会各筆頭理事、予算委員会・地方行政委員会・大蔵委員会各理事、憲法調査会幹事、青少年特別委員会委員 等
 民主党 / 国会対策委員会筆頭副委員長、税制調査会会長、政調会長代理、拉致問題対策本部事務総長、分権改革対策本部事務局次長、三重県連代表 等

次の内閣 財務大臣

民主党・中川正春後援会事務所

- 三重事務所 〒513-0013 三重県鈴鹿市国分町453-7
TEL059-373-3933 FAX059-374-3088
- 国会事務所 〒100-8981 東京都千代田区永田町2-2-1
衆議院第一議員会館428号室
TEL03-3508-7128 FAX03-3508-3428

e-mail nakagawa@cronos.ocn.ne.jp
 http://www.masaharu.gr.jp/



地に足のついた
力強い地域づくり
のために、私が
できることは。

率直にこたえます。

どうなる日本! 気になる10のキーワード

節税

まずは、国の無駄づかいを無くし、活きた税金の使い方を。

消費税は福祉目的税化。全ての補助金の地方への一括交付。公共調達の談合撲滅。益税解消のためのインボイス導入。所得の低い層には、消費税の還付制度を導入。

誰もが可能性を上げられる社会環境を。

格差

派遣や季節労働者が、いつかは正社員になれる道を法制化。一人2万6千円の子ども手当を中学卒業まで支給。さらに、個別補助金を一括補助金に統合して、収入の乏しい県や地方に厚く交付する財政調整資金に転換。

企業の本社が、東京より地方に立地する方が有利になる「本社機能分散税制」の導入。

ご飯

日本人なら米を。農業なくして日本を語れない。農業従事者への直接戸別所得補償などを中心に食料自給率80%以上が実現できる諸制度の導入。食の安全確保、地産地消の推進、食育で健康問題や家庭への回帰など推進することで、心身ともに健康な日本をつくる。

テロ

恐れず、信念を持って。その対策とは。

今は、日本がアメリカから独立して、国際支援と安全保障戦略を考えると、テロ撲滅のために日本が貢献すべき3つの分野は、世界の貧困からの脱出、民族・宗教対立の克服、破綻国家の平和的手段による建て直し。さらに、日本国内のサイバーテロ、原子力関連施設などの安全確保、独自の情報収集・分析のための組織構築などの施策を実現。

正春 ゴコロ



年金

みんなが助け合える豊かな人生を。消えた年金問題の完全解決を実現。社会保険庁を廃止、税務署に、社会保険も統合して徴収する歳入庁を創設。国民年金、厚生年金、公務員共済は一元化し、どんな人生をおくっても年金は共通で、厚生年金並みの保障。同時に、最低年金7万円と保険料との差額を全額税で保障。

地球

次世代のために総力で取り組むべき課題。



環境問題で日本がリーダーシップを発揮。キャップアンドトレードの導入受け入れ。世界的規模での環境税導入とそれを原資に国際基金を造成。国際組織を通じた環境事業、砂漠化阻止や水質汚染克服など幅広い分野で環境問題を克服。さらに環境技術の導入促進などに活用する新しい制度を創設。

こども



義務教育では、学習の基礎を。高等学校では、考える力。大学では、論理的思考、情緒の豊かさ、表現力が磨ける環境を。大学院や研究所は研究と先端技術習得の場とし、戦略的資金配分を実現。家庭・地域の教育力が愛や道徳を育む方向へ。生涯を通じて人間性を高める機会が得られる教育制度を実現。

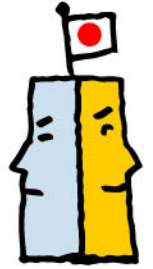
創造は文化、人の知恵と癒しに満ちたもの。

デザイン



国民の平和への強い思いと同時に、思いやりの心をさらに強く醸成。豊かさ、安心と安全、ゆとりある生活、未来への夢を子どもたちがしっかり抱ける社会の実現など、まず足元から日本をよりよい国に。

官僚



官僚の人員改造・意識改革で、日本を変える。天下りとその斡旋を廃止。独立行政法人、特殊法人の全廃。毎年5%の国家公務員定員削減の実施。民間との給与レベルを調整し、中途採用での官・民専門職人材の流動化を実現。国家公務員地方部局分のうち10万人を地方自治体に移し、地方での人材活用を実現。